

安全



安心

JAL不当解雇撤回ニュース

No189 号 2012.08.10
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

関西編

大阪・京都から倉敷、奈良へ 着実に広がる運動

大阪出身の原告が関西を中心に活動しています。原告の多くは東京在住ですが、最近では大阪を拠点に他県に宣伝行動にも出かけています。最近の関西原告の活動を紹介します。



6/28
奈良の街でも訴え

広島までの平和行進の中継点、奈良の般若寺（コスモス寺）にて、タオル・バッジ・ストラップなど物品を販売しました。歌声の人たちも来ていて、原告のために「あの空へ帰ろう」を歌って下さいました。



7/18
岡山県倉敷駅でも

大阪の原告が、航空連大阪地連の岡山合宿に参加し、倉敷駅前で宣伝行動をしました。東京の原告も応援に行きました。駅を利用するに署名も訴えました。今回の宣伝行動で、倉敷の方にも JAL 問題を知ってもらうことができました。



大阪3空港で1日中 ビラ配布のはしご(6/15)

神戸で客待ちしているタクシーの運転手さんが「JALに戻って来てもらんと商売あがったりや〜、頑張ってや〜」と、声をかけてくれました。



関西空港にて



伊丹空港にて



京都から心強い 応援グッズが届きました

京都合同繊維組合委員長から、不織布のゼッケンが無償で送られました。心強い応援に感謝の気持ちいっぱいです。



京都支援共闘会議からメッセージ

かつて日本最大の公害・ミナマタ闘争で、そこに働くチッソの労働者・労働組合は、それまで自分たちの会社が公害を垂れ流していたことに対して、内部から告発して住民・被害者と連帯して闘ってこなかったことを反省して「恥宣言」を発し、公害裁判闘争でも自ら証言台に立ち、勇気を持ってチッソと闘いました。

京都の労働者も、憲法・労組法も労基法も顧みず、京セラなどの労働者の飽くなき搾取を行う稲盛イズムを野放しにして、今やその害毒をJALにまで及ぼし、解雇・不当労働行為の見せしめや「JAL フィロソフィ」などでの労働強化押し付け、業界全体にまで広がった危険な空の状況など、放置できません。このことを京都の労働者の恥とし、稲盛イズムの根絶のため、不当解雇撤回をめざす日本航空原告団の完全勝利をめざして闘い抜くことをここに宣言します！

頑張りましょう！ あの空へ帰ろう！

みんなで行こうよ！大阪大集会
8月31日 18:00～ エルシアター

